

新温泉で「川下祭り」開幕

京二屋台巡回、子どもの歓声響く

「わっしょい」のかけ声に合わせて京二屋台を引く子どもたち。新温泉町浜坂



但馬三大祭りの一つ、「川下祭り」が15日、新温泉町の浜坂地区で始まった。17日まで。初日の宵宮では、演芸などを披露する舞台「京二屋台」が1帯を巡回

し、屋台を引く子どもたちのかけ声が響いた。

屋台は、同町浜坂の京口2丁目管理する屋台にちなんで、京二屋台と呼ばれる。高さ4・5メートル、幅約2メートル、奥行き約3メートルの屋台の前で、浜坂高校ダンス部の部員らが踊りを披露した。

午後6時に地元の約30人の子どもが「わっしょい、わっしょい」のかけ声とともに屋台を引き、京口2丁目を出発。JR浜坂駅前の商店街などを巡り、道中で鳥取県の「しゃんしゃん傘踊り」も披露された。屋台を引いた浜坂北小2年の楠龍翔君（8）は「角を曲がる時に力が必要で大変だったけど、楽しかった」と話した。

川下祭りは16日が本祭

で、午後8時から県民サンビーチで花火が上がった。最終日の還御祭では、地元の小学生が巫女姿で舞い、地域の安泰を願う神事などがある。

（斎藤 誉）